

山田方谷没後
150年顕彰事業

山田方谷連続講座

明治10(1877)年6月26日、山田方谷は小阪部塾において、枕元に板倉勝静から賜った短刀と、小銃、王陽明全集を置き、その生涯を閉じた。それから150年。山田方谷の学問や政治理念を学び、また彼を慕った門人たちの足跡を辿りながら、郷土の偉人が成し遂げた不朽の業績に改めて触れてみませんか。

7/25(土)

第1回 【テーマ】通史
13:00～14:30

山田方谷

—学問・藩政・幕政・思想—



か こ いち ろう
加古 一郎 (元高梁市歴史美術館学芸員)

9/5(土)

第2回 【テーマ】小阪部塾
10:30～12:00

小阪部塾の風景

—山田方谷の思想と教育—



はら しん たろう
原 信太郎 アレシャンドレ (駒澤大学総合教育研究部講師)

9/26(土)

第3回 【テーマ】門弟
14:00～15:30

丸川松隠・山田方谷・三島中洲の
学統からみた備作地域の儒学



まち せん じゅう ろう
町 泉 寿郎 (二松学舎大学教授・東アジア学術総合研究所長)

11/7(土)

第4回 【テーマ】遺蹟碑
13:30～15:00

方谷山田先生遺蹟碑と
その周辺



しらいし ゆう じ
白石 祐司 (新見市教育委員会生涯学習課主査)

※開始時間が異なりますのでご注意ください。※講座は1講座でも受講できます。

申込方法 新見市教育委員会生涯学習課へ
「氏名」、「住所」、「電話番号」をファクス、
電話またはメールで申し込みください。

申込期限 各講座開催日の2日前まで

主催 新見市教育委員会

協力 方谷さんを広める新見の会



募集 QRコード



山田方谷肖像
平木政次筆(個人蔵)

定員
各150人

受講料
無料

場所

おおさ総合センター

(岡山県新見市大佐小阪部 1469-1)

